

## 2022 年度 第 11 回理事会議事録

2023 年 2 月 16 日（木）19 時 30 分、WEB 上にて理事会を開催した。

定刻に、理事 伊藤伸が議長席につき、本会は有効に成立した旨を告げて議案の審議に入った。

|          |      |
|----------|------|
| 理事総数     | 27 名 |
| 本日の出席理事数 | 24 名 |
| 監事総数     | 2 名  |
| 本日の出席監事数 | 1 名  |

■出席役員：会長）宇田英幸、副会長）伊藤伸、茂木有希子 理事）赤間公一、石川麻子、犬塚功一、大橋幸子、岡部拓大、押野修司、北村ミチル、阪井之哉、鈴木香織、鈴木康子、高橋啓吾、高橋暢介、田坂翔太、原裕如、平田樹伸、藤田真弓、逸見康子、丸達也、安永雅美、吉田朋子、渡部慶和  
監事）土屋美樹

■委任役員：小池祐士、神山真美、野村健太 監事）川俣実

■欠席役員：

■他出席：北部ブロック長）分須 暢 法人管理部）駒崎かんな 敬称略

■議 題：

### I. 審議・検討事項【発案者：敬称略】

第 1 号議案 第 10 回理事会議事録について【法人管理部：安永】（資料 1）

内容を確認し、満場一致で可決された。

第 2 号議案 2023 年度臨床実習指導者講習会の会期の件【養成教育：岡部】（資料 2）

修了者が充足しつつある現状を考慮し、2023 年度は例年の 4 回から 3 回へ変更する。

2023 年度の日程は下記の通り。

第 1 回 2023 年 7 月 8・9 日

第 2 回 2023 年 11 月 25・26 日

第 3 回 2024 年 3 月 2・3 日

会費については以前理事会にて承認を得ているが OT 協会会員：3000 円、非会員：9000 円。

内容を確認の上、開催回数・日程ともに満場一致で可決された。

第 3 号議案 2023 年度事業計画について【事務局：大橋】（資料 3）

2023 年度事業計画案について各部局からの報告をまとめた。内容を確認の上、一次検討として満場一致で可決された。

今後事業計画に修正がでた場合、事務局専用 BAND に再度提出願う。（3 月 4 日まで）

事業計画が固まった部局は予算案を提出願う。（3 月 4 日まで。提出先：北村財務部長）

上記内容については継続審議とする。

## 第4号議案 2023年度総会議案書印刷について【事務局：大橋】（資料3）

2022年度は総会議案書を電子媒体のみとしたがその後の取り扱い利便性と資料保管のため、代議員50部+役員・部署長35部+保管・予備15部=100部印刷したい。2022年度総務部予算として印刷費1,000,000円が計上されており、本年度は議案書印刷送付相当分の支出減となっている。

印刷（コスト概算：ラクスル100ページ 無線綴じ 5営業日出荷 税込71,227円）と、送付について2023年度総務部予算印刷費に計上して支出することが満場一致で可決された。

## II. 報告・確認事項

### 1. 各部局活動報告

- 1) 事務局長：大橋事務局長より以下の報告があった。

総会準備と選挙準備を進めている。2月20日三団体連絡会議の開催準備をしている。

埼玉県リハビリテーション専門職協会の事務協力を行う。

- 2) 法人管理部：安永部長より報告事項なし。

- 3) 総務部：丸理事より以下の報告があった。

ニーズ調査アンケートの結果をまとめている。3月の定期便でアンケート結果を共有する予定で進める。

- 4) 財務部：北村財務部長より以下の報告があった。

今週中に新年度予算案の書式をアップする。昨年12月までの支出状況を参考に、事業計画に沿って予算編成を依頼する。3月4日までに提出願う。交通費はほぼ使用しないため、編成の組み換えも検討願う。例えば、電子メールよりも紙で配布したい情報の印刷費・郵送費等も必要に応じ計上願う。

- 5) 学術部・編集委員会：押野理事より以下の報告があった。

編集委員会：作業療法学芸雑誌のISSNを取得した(2758-5921)。現在、1号を6月発刊の予定で編集している。1号は特集号で、4月末締め切り予定で、執筆依頼している。

研修委員会：1月24日に第2回研修会（テーマ：目標設定、講師：友利幸之介先生）が終了した。参加者：OT64名。参加者の属性は、幅広い経験年数、幅広い領域であった。県外の方も参加もあった。講師謝金申請、スタッフ手当申請、生涯教育ポイント申請、電子瓦版掲載済み。

2023年3月17日（金）19:00-20:30 第3回研修会「脊髄損傷者に対するADLの介入」（オンライン）講師：玉垣努先生を開催予定です。参加者枠90名に対し、現在53名。締め切りは3月8日、興味のある方に声を掛けてほしい。

部長：2023年度第3四半期決算に向けての会計報告、2023年度学術部および編集委員会計画提出済み。

第32回県学会の演題査読を2月2日から開始している。県内20名の査読委員の方にご協力いただいている。演題現在10演題、締め切りを2月28日に延長したので、追加で査読を行う予定。3月中には終了の予定。10演題全て事例研究なので、事例用の演題登録用紙を別途準備する必要があると感じた。

- 6) 学会支援委員会：小池理事欠席のため報告事項なし。

- 7) 教育部：鈴木香織理事より以下の報告があった。

研修会開催したら参加者名簿を送付願う。ポイント付与に関する名簿のため協会非会員は名簿に載せず提出してほしい。送付先：shougaiyouiku.saitama.ot@gmail.com

- 8) 生涯教育委員会：神山理事欠席のため報告事項なし。

- 9) 養成教育委員会：岡部理事より以下の報告があった。

1月31日、2月14日接続テスト、3月4・5日第4回臨床実習指導者講習会開催。

来年度の予定 2023年7月14・15日、11月25・26日、2024年3月2・3日の開催を予定。会員3000円、非

会員は9000円。

- 10) 職能開発事業部：鈴木真弓理事より以下の報告があった。

2月13日 部会会議を開催し今後の事業について検討した。

- 11) 広報部：伊藤理事より以下の報告があった。

彩り冬号を発行した。

養成校学生向けパンフレットが完成(2000部)各養成校に、入会関係書類と在校生分もふくめて発送する予定(一部発送済み)。

電子定期便情報のうち、学生さんにむけた情報発信の準備を進めている、3月15日プレ発信、4月1日開始、各養成校の窓口むけにメールにて発送予定。

広報部会、SNSチーム作業部会、彩り編集部会、電子定期便部会。

卒業に向けたメッセージ動画作成予定。

- 12) 地域リハ推進部：平田理事より報告事項なし。

- 13) 地域包括ケア推進部：野村理事欠席であるが、BAND上で報告があった。

2月9日 埼玉県地域包括ケアシステム推進会議(医師会)がロイヤルパインズホテルにて開催、宇田会長と野村理事が参加。ケア会議、介護予防という言葉はほとんど出てこなかった。医師会との連携についてPT県士会岡持副会長を通じて意識しなければいけないと感じた。

2月12日 協会 地域支援事業への参画推進のためのWeb研修会。

「自治体担当者」少しずつ着実に広まり、成果を上げている。

2月19日 地域包括ケア推進部×ここから委員会×MTDLP コラボ研修【精神疾患の方への社会生活・地域支援】開催。3月3日 地域共生を学ぶオンライン施設見学研修開催。

- 14) 認知症地域支援推進部：吉田理事より以下の報告があった。

1月29日認知症研修～はじめよう地域支援～開催

1月29日協会主催「士会における認知症への取り組みを推進する担当者同士の情報交換会」に参加。

3月16日寄居町主催 認知症講座の講師として部員が参加予定

- 15) 災害対策部：阪井理事より以下の報告があった。

2月11日にアドバンス研修を実施。

- 16) 制度対策部：石川理事より以下の報告があった。

診療報酬・介護報酬等関連情報を県士会HPに掲載した。

3月4日(土)13:00~16:00 OT協会 制度対策部主催「地域移行・地域生活支援のための精神科作業療法の実践に関する意見交換会」、3月19日(日)9:00~13:00 OT協会 制度対策部主催「第18回 障害保健福祉領域における作業療法(士)の役割に関する意見交換会 就労支援OTカンファレンス on-line2023」石川理事が参加予定。

- 17) 各ブロック

・東部：小池理事欠席のため報告事項なし。

・西部：逸見理事より以下の報告があった。

1月18日にブロック長だけで来年度の夏キャンについて話し合いを実施した。オープンキャンパスでのコラボ企画という原点に戻り、各養成校とのコラボ企画のみとして内容を検討していく。但し、ブロックの垣根を越えて協力はしていく。オンライン相談会などは行わない予定。また、毎年制作しているチラシについてはスタッフの負担が大きいということで、外注で制作することも視野に入れる。その上で、2月20日に夏キャンキックオフ会議を実施予定。

2月17日(金)に今夜はリモートで語らNight～作業療法を卒業するとき～開催予定。

・南部：犬塚理事より報告事項なし。

・北部：分須北部ブロック長より以下の報告があった。

1月20日 北部ブロック会議 研修振り返りと2023年度学会準備をおこなった。

18) 訪問リハビリテーション振興委員会：高橋暢介理事より以下の報告があった。

2023年2月5日(日) 第9回埼玉県リハビリ三団体主催訪問リハ実務者研修会 Advance『強味を活かす訪問リハビリテーション(吉良健司先生)』終了致した。

2023年2月26日(日) 9:00-12:00 訪問OT 専門研修『OT学会最優秀演題発表者と考える男性高齢者の社会的孤立(野村健太先生)』開催予定。

19) 生活行為向上マネジメント推進委員会：高橋啓吾理事より以下の報告があった。

2月26日に事例検討会を行う。発表者は8名を予定しています。

20) 子ども支援委員会：田坂理事より以下の報告があった。

3月12日(日)に東京家政大学の東恩納先生を講師に発達性協調運動症(DCD)の研修を開催する。締め切りは3月5日。

21) 福祉機器委員会：鈴木康子理事より報告事項なし。

22) 高次脳機能障害地域支援推進委員会：渡部理事より以下の報告があった。

2月7日高次脳機能障害をもつ方々を支援する医療と福祉のオンライン交流会を開催し、43人の参加があった。意見交換の時間がもっと欲しかったという意見もあり次回以降の運営に活かしていきたい。障害福祉事業者からも概ね良好な感想も多かった。

23) 運転再開支援委員会：赤間理事より報告事項なし。

24) こころとくらしの地域支援推進委員会：原理事より以下の報告があった。

2月4日(土) こころOT室を行なった。参加者24名(OT学生2名、当事者1名)。

3月17日研修会を開催する。

25) 第32回埼玉県作業療法学会：丸理事より報告事項なし。

ポスターが今週末に完成する予定。後援依頼などの手続きを進めている。

26) 埼玉県リハビリ専門職協会：渡部理事より報告事項なし。

2月20日 理事会・総会開催される。

## 2. 監事より

1) 土屋監事より

アンケートのとりまとめありがとうございました。しっかり読ませていただきます。

## 3. 会長・副会長より

1) 宇田会長より

1月19日(木) 寄居お城 de カフェ

2月9日(木) 埼玉県医師会主催地域包括ケアシステム推進会議。野村理事と出席。部局間連携(コラボ)で技術研鑽していることを報告。子ども食堂の取組紹介をしたところ、医師会の小川郁男地域包括ケアシステム推進委員長に興味を持っていただき多数ご質問いただいた。県のオレンジ大使の2名がこれでのだバンドのメンバーであることを県地域包括ケア局長にお話ししたところご存知であった。

2月16日(木) 寄居お城 de カフェ。吉田理事、寄居病院 OTR2名と参加。3年ぶりに鉢形城歴史館で開催出来た。

ヤングケアラー支援について、つどいの場を作りたいと公言しています。共生・社会貢献活動の一環として会長マターで実現に向け検討していく所存です。

<予定>

2月20日 三士会連絡会議

3月11日～12日 47委員会。議題に応じて理事のスポット参加協力の要請を近々させてください。倫理（実習指導含む）、運転などについて。

## 2) 茂木副会長

若い失語症の人々の行き場がないという要請が増えてきている。

高次脳機能障害の方々も含めてOTとして社会参加を支援するあり方を考え、対応できていけたらと思う。

## 3) 伊藤副会長

コロナによる影響を受けた学生さんへの温かい応援メッセージぜひよろしくお願いします。

## Ⅲ. その他

次回理事会：2023年 3月16日（木） オンライン会議

以上をもって議案の全部を終了したので、議長は21時30分閉会を宣した。

2023年2月16日

一般社団法人埼玉県作業療法士会 理事会